

県民の皆様へのお願い

夏のクマに注意！

クマに出会ったら

○ クマとばったり遭遇した場合

すぐにしゃがんで首の後ろに手を組んでガードし、うつ伏せになりましょう。
(少しでもケガの程度が軽くすむように、首や顔、腹部を守ります)

○ 近くにクマがいる場合

クマを見ながら、ゆっくりと後ずさりしましょう
(クマは逃げるものを追いかける習性があるので、背中をみせたり、走るのは危険)

○ 遠くにクマがいる場合

その場からゆっくり立ち去りましょう
(大声を出すと、クマが驚き、興奮することがあります)

入山の際はクマと遭遇しないよう次のことに注意してください

<朝夕の行動は避け、複数人で行動する>

- 朝夕はクマが活発に活動します。
この時間帯に山中に入ることは避けましょう。
- 1人ではなく複数人で行動し、食べ物やゴミは必ず持ち帰りましょう。



<クマ鈴、ラジオ、笛などを携帯して存在を知らせる>

- クマは聴覚や嗅覚が人より優れています。
クマ鈴、ラジオ、笛など音の出る物を鳴らしながら
クマに人の存在を知らせる対策をしましょう。
- クマ鈴等は万能ではありません。
過信せず、周辺の気配に常に注意しましょう。



<クマの存在を意識する>

- クマの足跡や糞などを見つけたら引き返しましょう。



<子グマを見たらそっと立ち去る>

- 母クマは子グマを守るために、人へ攻撃することがあります。
子グマを見かけたらそのままそっと立ち去りましょう。

<不意の遭遇に備えて>

- 注意をしてもクマと遭遇してしまった場合、ヘルメットを着用していると頭部の被害を軽減できます。